

編集後記

125周年記念事業としての資料編纂準備会が、学友会理事、図書館運営協議会の委員らによって1995年（平成7年）12月7日および1996年（平成8年）1月9日にもたれた。1996年（平成8年）7月には創立125周年記念事業実行委員会が吉田幸雄学友会会長を委員長として発足し、同年10月29日に編纂事業班の第1回目の会合がもたれ、25年間の資料編纂および記念誌発行の方針が決定された。これを受けて、古書目録の作成、各種の資料の収集を開始すると共に、1997年（平成9年）4月には各所属の資料編纂担当者に教室および施設の記録および年表の原稿依頼を行った。

各所属の年表を纏めて大学の年表とする予定であったが、膨大なものになり、名前を探すのも大変で、これらは各教室および施設史の後に付けることとした。多くの教室から詳細な年表を頂いたが、統一を図るためにかなりの部分を省かせて頂いたので、ご了承を頂きたい。その結果、大学および学友会の年表は、教授会記録および青蓮会報を参考にして別個に作成した。

この間ご協力を頂いた先生方は、京都府立医科大学創立125周年記念事業実行委員会、編纂事業班の学友会、中橋弥光、藤田俊夫、山本稔、山本博士の各先生、大学からは有菌直樹、河田光博両学生部長、今西二郎、西野輔翼両研究部長、前田知穂、芦原 司両図書館長、渡辺 決、加嶋 敬両短大部長、森山祥彦、八木克巳両教養教育部長、湯浅慎一、新村 拓、澤田 淳教授である。また教授会記録の整理には、湯浅慎一、大武 博、有菌直樹、矢部千尋教授にご協力いただいた。事務部からは寸田 武事務部長、村上一夫学生課長、塩見嘉久、山崎隆男両図書館事務長、佐藤信夫資料主任、田村浩良、武村克也学生課主任、庶務課西野昌宏課長補佐および坂田康一氏等のご協力を得た。また資料編および索引の作成には有菌教授に、年表、および索引の編纂には、三木美野氏、および奥田印刷の奥田葵太郎氏に負うところが大きい。

最後になったが、原稿を快く引き受けて頂いた先生方に感謝の意を表したい。

文責：森本武利